栃木県

# チームイノベーション実践プログラム2024 最高の商品とチームをつくる9か月間

栃木県では、変化する社会経済環境においても、自らを改善し、成長し続ける 企業を創出・育成するためのプログラムを実施します。県を代表する魅力ある 企業への変革を支援します。ともに、一歩を踏み出しませんか?



事前説明会参加のお申し込み: https://tochigi-network.com/event/2493

#### ■なぜ、このプログラムが開発されたのか?

栃木県は、刻々と変化する社会経済環境において、自社の事業、組織を自ら改善し、 成長し続ける企業を育成するための支援プログラムを2021年にスタートしました。 それが、"チームイノベーション実践プログラム"です。

目の前で起こる環境変化に対応するだけでは、価値のある商品・サービス、その先に ある魅力的な仕事(雇用)を地域に提供しつづけていくことはできません。

自社の強みを活かして、変化し続ける企業になっていくために、

・会社が誇る商品・サービスの革新(一品)

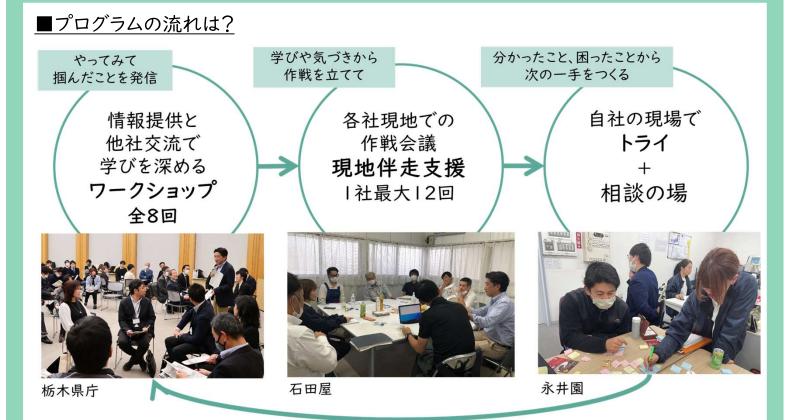
・ともに変化をつくりだすチームをつくる組織風土改革

・効果的なIT活用による生産性(仕事のスムーズさ、インパクト)向上 をテーマに、県を代表する魅力ある企業への変革を支援します。

このプログラムに取り組む企業の変革を支援すること、その変革 のプロセスを県の他の事業者にも広く発信し、栃木県の中小企業 等の発展を促し、支援していきたいという想いで、開発されました。

■何を実践するのか? ポイント 主な取組み 自社の歴史をふり返り、 I 起源や強みを特定する 自社商品· 商品を通して サービスを 「自社-N≒0」のNと言える お客様と、直接 2 商品・サービスを決めて、伸ばす より支持される やりとりする機会 が重要です。 よう刷新する お客様に向かってトライしたことから 3 これからの価値と品揃えを考える 仕事のしかたの課題から "業務のムダ"や 4 ITを活用するテーマを設定する 事業・組織に "集中したいもの" あったIT活用 社内にあるツール、ある技術で に着目! 5 まず | 回、解決してみる で生産性を 解決のしかたは アップする 次にチャレンジする、IT 6 一緒に考えます。 活用のテーマを設定する 改めて、チームメンバーの人となり 7 役割を越えて、 持ち味・個性を知り合う チームワーク 自分の想いを 分業の"いつもの役割"を越えて 出し合います。 ·主体性 8 一緒に考え、トライして、ふり返る をより高める 社内で、こまめな 自分たちが変化していくのに 相談が大事!  $\boldsymbol{q}$ 必要な原則を決める

これまでと同じやり方では、同じ結果になるもの。一緒に変化をつくりだしていきましょう。



このプログラムで最も大事にしていることは、"まず、やってみる"こと。これは、多くの参加 企業のみなさんの気づきでもあります。特に、R6年度は"売ってみる" "価値を発信 してみる" ことにもっとトライしていこうと考えています。

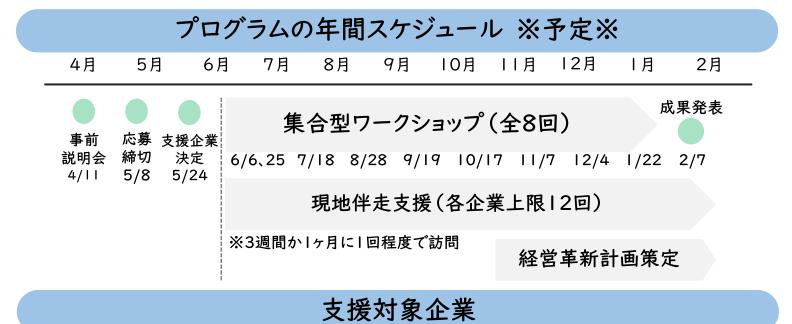
## ■プログラムの支援体制は?

・栃木県 産業労働観光部 経営支援課
・各商工会議所、商工会の経営指導員
※外部の支援パートナーは、4月上旬に決定予定
上記メンバーが、多面的な支援をするために、フォーメーションを組んで、
参加企業を温かく、ときに厳しくサポートします。どんどんご相談ください。
興味のある方は、加入されている商工会議所、商工会の担当者までお問合せください!

### ■よく聞かれる質問やご心配

|     | 県庁に1日行くのが<br>マ、厳しいのですが・・・。 | 代表者と1-2名がワークショップ(県庁での集合型)に<br>参加し、現地支援2H程度に他メンバーに加わっていた<br>だくのがオススメです。           |
|-----|----------------------------|--|
| — H | うちはサービス業、<br>品が、ピンと来にくい…。  | 商品・サービスの何かを特定して、活動することで、より<br>強みが見えてきます。「これかもな・・・」と思う商品・サー<br>ビスをぜひ考えて、ご参加ください。  |
| X   | ノバーだけでの参加は、<br>可能でしょうか?    | 意思決定が必要な場面もありますので、経営層の方の<br>参加を、お願いしています。  |
| II  | 「の知識がありません。<br>大丈夫でしょうか?   | スマートフォンのLINEも問題解決に有効であれば、立<br>派なツール。知識やツールありきでなく、適したテーマと<br>方法を選んで進めるので、ご安心ください。 |
|     |                            |  |

他にも不明点があれば、お気軽にご相談ください。一緒にいい方法を考えていきます。



## 次の要件を全て満たす企業の方、ぜひ、ご一緒しましょう!

- 小売り、物販、専門店、製造小売り、飲食、宿泊等いずれかのサービス事業者
- 従業員数5名以上で、経営者と従業員で構成するチームによる サービス向上を図りたい県内中小企業者等である
- チームによる主体的活動を通して、自社商品・サービスの革新や IT活用に取り組む熱意がある
- ▶ プログラムの全てにチームで参加が可能

# ■こんな方にオススメのプログラムです!

・自社ならではの強みを磨き、本業のビジネ スを強くしたい経営者の方

・社員のアイデアやカを活かして、業績を上 げたい方

・自分でできる成長はやってきた、次の成長 ステージのための支援を探している方

・チームワークを高めたい経営者の方

・変化するための新しい取組を社内に導入したいと考えている方

・顧客企業への伴走支援のしかたを学びた い経営指導員の方

#### ■参加企業のメンバーの声(R5年度)

支援企業数

| 〇社程度

参加費用

1社あたり2万円

・新たな一品ができた。武器を増やしたい方 はぜひ、参加してほしい。(経営者)

・自分たちが何をめざし、何に取り組むのか、 明確にできてよかった。ITで無駄な作業を大 幅に削減できた。(事業部・部長)

・これまで改善を諦めてきたが、プログラムで 新たなことを学び今、仕事が楽しい。(パート 店長)

・自社の品揃えを見直し、業績も上昇。手応 えを感じている。(事業部・部長)

・自分が伝えても中々伝わらないものを、外の人がやりとりすることで、やっと伝わっていったのが有難かった。(経営者)

#### ■お問い合わせ

栃木県産業労働観光部経営支援課 商業活性化担当 TEL:028-623-3175 FAX:028-623-3340 〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田1-1-20 県庁本館6F南側 e-mail:syougyou@pref.tochigi.lg.jp